

あおばだより

Life Support

社会福祉法人 青森県すこやか福祉事業団
ライフサポートあおば

第31号

発行日

令和4年2月21日

目次

所長挨拶

P1

研究発表会

P1

苦情解決状況

P1

活動のあしあと

P2

苦情等解決委員会

P2

ぶちあおば

P2

新規利用児童募集

P2

苦情受付件数

1件*

令和3年9月

令和4年1月

法人理念

私たちは、すべての人がお互いに尊重し合い、安心して暮らしていける社会の実現を目指します。



ライフサポートあおばの理念「共感・協働・共生」

<基本方針>

- 1 本人と家族の思いを大切に、共に歩みます。
- 2 支援の輪を大きくするために、職員同士、関係機関と協力し合います。
- 3 みんなが普通に暮らしていけるよう、地域との架け橋になります。



児童発達支援等の在り方

所長 前中 貴次

この2年間は、「新型コロナ」という“目に見えない”ウイルスへの対応に、日々緊張し、日々奔走することとなりました。お子さんをはじめ、保護者・関係者の皆様へも様々なご負担をお願いすることもありましたが、ご理解とご協力をいただき、大変感謝しております。

『子どもの権利条約』の一般原則には、「生命、生存及び発達に対する権利」「子どもの最善の利益」「子どもの意見の尊重」「差別の禁止」と示されています。コロナ禍で社会全般にストレスが満ち溢れる中、これらの『子どもの権利』が世界中で守られることを願いつつも、目の前の課題から解決に向けて、前向きに取り組んでいきます。

さて、令和3年10月、有識者らによる検討会報告書にて、児童発達支援・放課後等デイサービスの在り方等についての検討事項等が公表されました。その中には「発達支援の質の向上」「保護者支援」「インクルージョンの推進」などが示されています。ライフサポートあおばとしては、上記検討事項に加え、さまざまなアンケート調査（実態調査）、地域事情等を考慮し、対応を検討しております。

今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

研究発表会に参加して

以下の研究発表会、研究テーマにて、発表する機会をいただきました。質問・講評内容からも、日常業務を振り返ることができたとともに、専門分野やそれ以外の方たちの発表を聞くことができ、とても刺激を受けました。（晴山）

<研究発表会>

11月25日（木） 八甲学園・あおば合同研究発表会 （法人内八甲学園にて）

12月18日（土） 青森県保健医療福祉研究発表会 （青森県立保健大学にて）

<研究テーマ>

「信頼のおける事業所・魅力のある事業所」（デイサービスセンターあおば）

「新規利用児童のアセスメント情報とその活用」（デイサービスセンターすこやか）

「就労事業所への移行に必要なことについて」（チャレンジサポートすこやか）

※ ネットへの書き込みにて受け付けました。申立者は不明でしたが、苦情解決委員会にて改善内容等について検討しました。

活動のあしあと ～各事業所からの報告～

12月の製作で、トナカイの飾りを作りました。トナカイの顔にパーツを描き、ハンドスタンプした部分を角に見立てました。いろんな顔のトナカイがいました。一人ひとり異なった、かわいいトナカイの飾りが出来上がりました。

1月の音楽活動では、「ゆき」の曲に合わせて、選んだ楽器を鳴らし、にぎやかな演奏になりました。自分で選びたい楽器が残ってなくても別の楽器で折り合いを付けたり、笑顔で楽器を鳴らしたりすることができました。成長を垣間見た瞬間でした。(田中)



デイサービスセンター
あおば

この冬も大雪となり、送迎時間の遅延等、ご家族の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。

冬休み期間中さまざまなイベントを企画しました。12月はクリスマスイベントやカレンダー作り、1月は書初めや絵馬作りなどを実施。お子さんたちは楽しそうに参加され、個性あふれる作品が出来上がっていました。(中谷)



デイサービスセンター
すこやか

苦情等解決・虐待防止委員会

10月19日(火)、新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンライン(ZOOM)を用いて開催しました。

今回は、ネット上への書き込み内容、職員の支援に対する悩みへについての対応を検討しました。

第三者委員の皆様からも、地域にて事業を実施する上での配慮点など、貴重な意見を頂戴しました。(中谷)

“ぶちあおば”開催しました

12月9日に第6回「ぶちあおば」を開催しました。令和3年度は計5名の未就学児が参加されました。

職員も試行錯誤を繰り返しながら、アセスメントをはじめ製作や調理活動などのプログラムを行いました。

次年度もたくさんのご参加お待ちしております。(松本)

今年も昨年同様、積雪が多い冬となりましたが、お子さんたちは雪や寒さに負けず元気に来所してくれました。

冬休み中は年賀状、寒中見舞いや2022年寅年カレンダーの創作活動など様々なイベントを行い、みんな楽しそうに参加しました。

進級、進学及び卒業まであとわずかな期間しかありませんが、お子さんたちが少しでも自立した活動が増やせるように努めていきます。(晴山)



チャレンジサポート
すこやか

新規利用児童を募集しています

◎児童発達支援(デイサービスセンターあおば)

未就学児童を対象にした通所支援。

「知りたい」「伝えたい」気持ちへの支援を実施。

(わかりやすく伝える・伝え方がわかる)

◎保育所等訪問支援(チャレンジサポートすこやか)

主に未就学児が通う保育園・幼稚園・認定こども園へ職員が伺い、集団生活への適応支援その他を実施。

※ どちらも、個別支援計画に基づいた支援を実施。

※ 詳しくは、下記事業所へお問い合わせください。

ライフサポートあおばの事業所

デイサービスセンターあおば

〒030-0945 青森市桜川九丁目11-6

TEL 017-752-0562

デイサービスセンターすこやか

〒030-0845 青森市緑三丁目3-16

TEL 017-762-7570

チャレンジサポートすこやか

〒030-0965 青森市松森二丁目11-13

TEL 017-752-1751

こんなことにお悩みではありませんか？

「子育てをされていて難しさを感じる…」

「福祉サービスの利用をしたいがどうしたらいいか…」

「障害のある子とのかかわり方に不安がある…」

「障害福祉について知りたい」など、

ありましたら、気軽に私たちまでご相談くださいませ。